



# 地球の片隅から

植松千代美 もと大阪市立大附属植物園

## 「事実を伝えること」

統一教会という言葉をごんごんに頻りに耳にする事になるうとは。

私の学生時代（1970年代後半）、ほとんど下火になっていた学

生運動に代わるように、原理研（正式には原理研究会）のピラが頻りに教室に配布されてきました。一方で、原理研は統一教会と表裏一体の関係にあることや、統一教会の霊感商法に引っかけられないように、と注意を喚起するピラも学内でよく見かけました。異なる見解のピラを見る機会があったおかげで、統一教会や原理研は要注意、そんな風を受け止めていました。

その後、霊感商法の被害や合同結婚式の問題点が指摘された時期を経て、統一教会のマスコミでの露出度

は下がって行き、私もその存在を忘れかけていました。けれどもその間に着実に政治家との関係を強めていたようです。

今夏の安倍元首相銃撃事件は思いがけない展開を見せています。犯人は統一教会に対する恨みから銃撃に及んだと伝えられています。銃撃そのものは許されることではありませんが、この事件をきっかけに多くの政治家と統一教会の関係が露呈しています。

当初安倍氏の国葬に肯定的だった人々が、この事実がわかるにつれ、国葬に批判的になって行ったのは至極当然のこと。マスコミが事実をきちんと伝えることがいかに大切か。もちろんミニコミも。